

海外安全対策情報平成28年度第1四半期（4月～6月）

1 社会・治安情勢

- (1) 当国における殺人事件および強盗事案が近年増加傾向にあります。平成28年度は干魃の影響による食糧生産の低下により、食糧不足の深刻化、メイズを含む穀物類の食糧価格及び物価の上昇が見込まれており、国民の生活が圧迫されることで、盗難や強盗等の発生件数が増加する可能性が懸念されます。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 邦人被害事案

- (ア) 4月9日午後4時頃、邦人が市民スタジアムにおいてサッカー観戦をしていた際に、退場する選手の姿を見ようと、群衆が集まる出口付近に移動し、気づいた際にはリュックサックのファスナーが開けられ保管するスマートフォン1台を窃盗されました。
- (イ) 4月21日午後4時頃、邦人が車両で首都に向かう際に、直径10cm程度のアスファルト片の投石を受け、左後部ドアの窓が破損し、被害者の右足太ももに当たりました。
- (ウ) 5月7日午前0時頃、邦人が友人と飲食店に出かけた際に現金（15,000MK/2,000円）及びスマートフォン、クレジットカードを盗難されました。
- (エ) 5月23日午後7時頃、邦人の居住するコンパウンド内において、居住者が帰宅し玄関を開けたところ、死角に潜んでいた強盗2名がナイフを所持し同人を襲いました。被害者は激しく抵抗し、叫び声を聞いた邦人は自宅のパニックボタンを押し、サイレンの鳴動により強盗は逃走しました。

(2) 邦人以外の被害事案

- (ア) 特にありません。

3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件は発生していません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

誘拐・脅迫事件の発生情報はありません。

5 日本企業の安全に関する諸問題

対日感情は良好であるため、現時点では日本企業であることを理由に問題となる情報はありません。